

様式第2号（第3条関係）

令和8年 9月 18日

事業計画書

公の施設の名称(下関市川棚温泉交流センター)			
団 体 名	川棚温泉まちづくり株式会社		
代 表 者 職 氏 名	代表取締役 高瀬利也	設 立 年 月 日	平成21年6月18日
団 体 所 在 地	下関市豊浦町大字川棚5180		
電 話 番 号	083-774-3855	F A X 番 号	083-774-3856
E - m a i l	info@kawatana.com		

現在運営している 類似施設	所 在 地	主 な 業 務 内 容	管理運営期間			
			自	年	月	日
			至	年	月	日
			自	年	月	日
			至	年	月	日
			自	年	月	日
			至	年	月	日
			自	年	月	日
			至	年	月	日

内 容

管理運営に関する基本方針

市民と来訪者との交流促進を図り、地域の特性を活用した交流拠点としての利用に供されるとともに、災害時における指定避難場所として設置されている下関市川棚温泉交流センター（以下、交流センター）の基本理念が十分に達成されるよう適切な管理を行います。

市民の平等な利用の確保及びサービスの向上を図ることができるよう、適正な運営に努めます。管理運営にあたっては、効率的な運営に努め、管理にかかる経費の削減を図ります。

利用者が常に安全にかつ安心して、また、快適に施設の利用ができるよう、適切な維持管理を行います。

管理を行ううえで知り得た利用者の個人情報の保護、防犯、防災その他緊急時の対策について、適切な措置を講じます。

地方自治法その他の関係法令、関係条例、交流センターの設置等に関する条例、同施行規則を遵守します。

烏山民俗資料館の業務と連携して適正な管理運営に努めるとともに、下関市や豊浦地域の観光振興団体やまちづくり団体等と連携し、一層の文化観光振興とまちづくりに取り組み、より効率的で効果のある利用促進策の積極的な実施に努めます。

自主企画事業については、文化芸術振興や教育普及を主な目的とし、「ミュージック＆クラフト」をテーマに、豊浦や川棚の歴史・風土を活かした多彩に生かした企画を実施することにより、利用の促進および交流人口の拡大、また、地域の文化向上に取り組みます。

業務の安全成績

	事故発生件数	死 亡	重 傷	軽 傷	事故の原因及び善後策
	0件	0人	0人	0人	特記事項なし

安全面に関する方策

安全管理マニュアルを作成し、交流センターの設備等の機能状態や劣化の程度等を定期的に点検し、必ず記録に残し、適切な保守により機能の維持及び安全を確保します。

機能の異常や劣化が生じた場合には、すみやかに修繕補修、部品交換等の必要な措置を講じます。また、応急処置が困難な場合には、すみやかに立入禁止または使用停止の措置を講じ、あらかじめ利用者に通知する等の適切な安全対策を講じます。

また、利用者の利用状況を把握し、利用方法に安全上の問題のある場合は、利用者に対して指導する等の措置を講じます。

福祉政策に関する取組状況

障害者の雇用の有無 雇用なし

施設管理について

- 1 職員配置(指揮命令系統がわかる組織図を含む。)

■川棚温泉まちづくり株式会社の組織図



■職員配置

- ・常勤職員1 事務局長 永峰慎哉
※交流センター管理責任者、防火管理者、食品衛生責任者、芸術工学修士
勤務時間：8:30～19:30のうち11時間(休憩1時間を含む)を上限とする変形労働時間制
勤務日：21日/月
経歴：2020年5月から現職
- ・常勤職員2 主任 香原優
※文化政策学学士
勤務時間：8:30～19:30のうち11時間(休憩1時間を含む)を上限とする変形労働時間制
勤務日：21日/月
経歴：2023年1月から現職
- ・非常勤常勤職員1 蔵本智子
勤務時間：8:30～19:30のうち7時間(休憩1時間を含む)を上限とする変形労働時間制
勤務日：15～17日/月
経歴：2019年8月から現職
- ・非常勤常勤職員2 木村弘美
勤務時間：8:30～19:30のうち7時間(休憩1時間を含む)を上限とする変形労働時間制
勤務日：15～17日/月
経歴：2024年7月から現職
- ・非常勤常勤職員3 福光優子
勤務時間：8:30～19:30のうち7時間(休憩1時間を含む)を上限とする変形労働時間制
勤務日：10～13日/月
経歴：2021年4月から現職
- ・非常勤常勤職員4 村上明
※人間環境学修士
勤務時間：8:30～19:30のうち11時間(休憩1時間を含む)を上限とする変形労働時間制
勤務日：2～4日/月
経歴：2013年4月から現職

■勤務体系

常勤職員2名、非常勤職員4名のシフト勤務制とします。開館時間のうち9:00～15:30は2名以上、15:30～19:00は1名以上の職員を配置することとし、自主企画事業や交流室利用等の状況により配置する職員の数を増やすこととします。これにより、管理運営に支障なく、かつ利用者の要望に対応できる勤務体制の配置とします。

2 職員の研修計画

市民と来訪者の交流促進を図り、地域の特性を活用した交流拠点として交流センターを管理運営するにあたり必要な知識や技術を習得し、職員の資質を高めるため、下記のことについて講習、研修またはミーティングの実施、並びに業務の実践を通じて、人材の育成に努めます。

交流センターの管理運営について

- 交流センターの適切な維持管理に関すること
- 使用の許可または利用料金の減免に係る事務等に必要な知識の習得及び実務に関すること
- 防犯・防災に関すること
- 災害等の非常事態発生時の対応に関すること(防災非常設備の取扱い及び救命救急を含む)
- 個人情報の保護及び情報の公開に関すること
- 管理運営業務に関する文書等の適正な管理及び保存に関すること
- 施設、設備、備品等の管理整理、取扱い、整備、維持、保守、点検及び手入れに関すること
- 植栽の適切な維持管理に関すること
- その他管理運営に必要と思われる事項に関すること

地域連携や交流人口拡大について

- 交流センターの利用者や来訪者へのサービス向上を目指す、マナー、ホスピタリティの知識及び接遇の習得に関すること
- 川棚温泉及び豊浦地域の観光交流人口の拡大を目指す、川棚学(歴史・自然・風土・温泉・文化・地元食等の生活芸術、見どころや回遊ルート)の知識及びガイド技術の習得に関すること

施設運営について

1 年間の事業実施計画

自主企画事業(自主事業・集客事業)について、引き続き、交流センターと川棚温泉まちづくり株式会社(以下、まち株)の特徴を活かし、「ミュージック&クラフト」のテーマに基づき、多彩な企画を実施することにより、交流センターの利用の促進、交流人口の拡大及び地域資源の掘り起こしと発信に取り組みます。

【自主企画事業】

■ミュージック

- ・川棚・コルトー音楽祭 内容/開館初年度から継続。フランスから世界トップレベルの演奏家を招聘する演奏会。 来場者見込/200名 料金/～4,000円程度 予算額/80万円
連携/京都フランス音楽アカデミー実行委員会、関西日仏学館
- ・コルトーを偲ぶ会 内容/2012年度から継続。アルフレッド・コルトーの命日である6/15頃に行う追悼行事。胸像への供花、音楽鑑賞・講演など。 来場者見込/100名 料金/無料
- ・川棚の杜でみんなで歌おう 内容/開館初年度から継続。毎月最終月曜日に、奇数月は「なつかしの歌」、偶数月は「フォークソングとニューミュージック」をテーマに開催。 来場者見込1,100名 料金/無料
- ・川田健太郎プロジェクト音楽ノカ 内容/キャリア初期から川棚温泉での演奏会を続けるピアニスト川田健太郎がプロデュースする室内楽演奏会。 来場者見込/350名 料金/～6,000円程度 予算額/150万円 連携/NPO法人 芸術・文化 若い芽を育てる会
- ・川棚ソングライン 内容/国内外で高い人気を誇る上質なポップミュージックやクワイエットミュージックを取り上げるライブコンサート。 来場者見込/200名 料金/～6,000円 予算額/100万円
- ・湯浅譲二関連企画 内容/豊浦町宇賀地区出身の官僚・政治家・湯浅倉平(1874-1940)の血縁者である世界的な現代音楽作曲家・湯浅譲二(1929-2024)の生誕100年に際して、彼の作品やルーツを紹介する演奏会。料金ほか未定。 連携/湯浅玲奈(湯浅譲二子女)、烏山民俗資料館

■クラフト

- ・藁細工展 内容/豊浦町出身の藁細工名人諏訪音松と、北九州在住の作家柳井佳の藁細工作品を展示。 来場者見込/2,000名 料金/無料 予算額/15万円 連携/烏山民俗資料館
- ・杜の藁細工内容/豊浦町の餅藁を使用した藁細工「ミニトヘウマ」やしめ飾りの製作ワークショップ。 来場者見込/80名 料金/～6,000円 予算額/10万円 連携/烏山民俗資料館
- ・川棚温泉ひなまつり 内容/下関に継承される雛飾りやつるし雛等の展示や、着物の端切れを利用した和小物の製作ワークショップ。 来場者見込/2,000名 料金/無料 予算額/5万円 連携/安岡ちくちく同好会

■その他（展示・公演）

・アルフレッド・コルトー関連展示 内容/川棚とコルトーの物語を紹介する常設パネル、紹介映像の展示。

・種田山頭火関連展示 内容/川棚温泉滞在中の山頭火の足跡を紹介するパネル、句碑拓本の展示。

・学校における文化芸術鑑賞体験推進事業 学校地域社会連携型公演 内容/文化庁主催事業を受託して行う豊浦地区の小中学校を対象とした芸術鑑賞・体験会。

■その他

・備品貸出（ピアノ、カフェ備品） 内容/当施設には行政備品としてのピアノが設置されていない。音楽練習や演奏会開催にも利用できるよう、豊浦町内唯一となるコンサート・グランドピアノを設置する。

・ステージ用音響・照明機材の利用支援 内容/当施設には行政備品としてステージ用の音響・照明機材が設置されているが、配線・操作に関する最低限の知識がなければ活用できない。より多くの市民が施設を活用できるよう、一定の習熟をした職員が機材の設営撤去および操作方法レクチャーを行う。

・カフェ孤留島 内容/小交流室の貸出利用のない時間帯に喫茶営業を行う。

・自動販売機の設置（コカ・コーラ、ダイドー）

・ボランティアガイドによる観光案内 内容/川棚温泉エリア、クスの森、秋田山荘跡遊歩道などの観光ガイド、山城ガイド、クリーンハイキング、古地図を片手に街を歩こう）

・グッズ販売（ポストカードなどのオリジナルグッズ、コルトーや隈研吾の関連書籍）

・文化庁 学校における文化芸術鑑賞/体験推進事業 学校地域社会連携型公演（落語/邦楽/洋楽）

これまでの自主企画事業の成果を踏まえて、集客確度の高いもの及び次回実施への連続性、他の事業への拡張展開または地域振興への波及や連携の見通しを検討しながら、コンサート、演芸、展示会、講演会等を実施します。

2 サービス向上のための方策

利用者本位のサービスと快適な利用環境を提供し、円滑な利用とその増進を図ることにより、引き続き来館者数の目標値の達成に努めます。

■接遇

職員の意識と行動力を高めるために、ミーティングや研修の実施、及び業務の実践を通じて、知識・技術の習得とマナーの向上に努めます。

■利便性の向上

社会や利用者のニーズに対応し、市民や来訪者が利用しやすい交流センターとなるよう努めます。交流室の利用については、利用申込みの受付相談から当日の取扱いに至るまで職員が親切丁寧に対応することで利用者サービスの提供に努め、建物や烏山民俗資料館の見学については、職員、烏山民俗資料館学芸員及び川棚温泉観光ボランティアガイドとのチームワークにより案内、解説することとします。

■諸団体との連携

利用者に対して、館内だけでなく、周辺の観光スポットの案内、お土産、食事、宿泊施設等の案内も、観光協会、烏山民俗資料館及び観光ボランティアガイドと協力して実施します。

3 利用者等の要望の把握及び実現策

意見聴取箱の設置、自主企画事業に際しての参加者アンケートの実施及び来訪者や地域住民との対話ヒヤリング等により、利用者等の要望の把握を行い、その対応と課題の解決について真摯に取り組めます。要望の内容を交流センターの設置目的に照らし検討し、改善と改良に反映することで最良の措置を講じます。

なお、利用者等の要望には、建物外壁の修繕、和式便器の洋式化、杜の広場の舗装修繕等の管理運営業務の範囲を超えるものがありますので、市には財政措置を含む適切な対応を講じることを望むものです。

4 利用者のトラブルの未然防止及び対処方法

■利用者等の要望の把握及びその実現策

意見聴取箱の設置、自主企画事業に際しての参加者アンケートの実施及び来訪者や地域住民との対話ヒヤリング等により、利用者等の要望の把握を行い、要望の内容を交流センターの設置目的に照らし検討し、改善と改良に反映することにより、苦情・トラブルの未然防止に取り組めます。

また、接遇研修や安全対策研修を実施し、職員の資質を高め、利用者へのサービスと施設の安全性の向上に努めます

■苦情・トラブル解決に向けた取組体制や責任の所在、苦情の原因の究明と解決方策等について
苦情を受けたり、トラブルが発生したりした場合は、交流センター管理責任者の指示監督のもと、その内容の要点を的確にとらえ、応急の対応が必要な場合はすみやかに対処します。

苦情・トラブルの内容については、その原因が指定管理者に起因するものであれば、原因を的確に把握し、対応経過とともに記録し保存することとし、職員ミーティング等の機会に職員相互に情報を共有し、再発防止や利用者との再トラブル防止に努めます。

また原因が市に起因するものであれば、すみやかに市に報告し指示を請うこととします。

5 その他(地域との連携、他施設との連携等)

川棚温泉まちづくり株式会社は、交流センターの建設を主要事業とする湯町地区活性化事業の官民会議を契機に設立された川棚温泉まちづくり協議会から発展的に設立された組織であり、川棚・豊浦地域の文化芸術振興や観光まちづくり関連団体とは、設立における当初から、地域的なつながり及び人的なネットワークにおいて、極めて密接な関係にあります。

- 川棚温泉まちづくり株式会社 ←川棚温泉まちづくり協議会が前身
 - ・毛利侯御殿湯街道(夢街道ルネサンス認定) 国土交通省中国整備局
- 川棚温泉観光ボランティアガイドの会 ※現在ガイド数19名
- 豊浦町観光協会(事務局：当社が業務受託) ※当社も会員
 - ・下関市観光コンベンション協会(理事)
 - ・山口県観光連盟(理事)
 - ・長州路観光連絡会
- 青龍街道街路灯維持管理委員会(事務局：当社が業務受託) ※当社も会員
- 川棚温泉観光協会(事務局：当社が業務受託) ※当社も会員
 - ・川棚温泉まつり実行委員会
 - ・豊西旅館組合(山口県旅館ホテル生活衛生同業組合の豊浦町/豊北町支部)
- 川棚温泉開発有限会社 ※当社が出資者
- 烏山民俗資料館(受付案内等委託業務を受託) 藁細工展を共催で実施(2023年～)
- 下関市商工会
- 下関法人会
- 豊浦地域ふるさとづくり推進協議会(理事)
- 豊浦地区まちづくり協議会
- 湯町自治会・湯町子ども会
- 青龍太鼓芸能保存会
- 下関市内のこども園、小中高校及び支援学校の社会科学見学や職場体験や授業講師の受入れ

こうした関係諸団体との連携性が、地域密着型のまちづくり会社である当社の独自性ある特徴のひとつであり、交流センターの管理運営において有効に活用しています。またこの連携性により、交流センターを川棚・豊浦地域の文化観光振興のネットワークの交流拠点として、効果的に運用しています。

市民会館や生涯学習プラザをはじめとする市県内外の各種施設とも良好な関係性が構築できている、催しを相互に周知する等の協力関係にあります。

個人情報の保護の措置について

業務上知り得た個人情報については、その保護の重要性を認識し、下関市個人情報保護条例その他関係法令に則し、交流センター管理責任者の指導監督のもと適切な管理のために必要な措置を講じます。

個人情報の収集については、個人情報を取り扱う事務の目的を明確にし、目的の達成に必要な範囲内で収集することとします。業務の遂行に必要な情報は、適法かつ適正な手段により本人から直接収集することとし、思想、信教、信条に関する個人情報や社会的差別の原因となる個人情報は、原則として収集しません。

収集した個人情報の取扱いについては、漏洩、滅失、き損を防止し適切に管理し、個人情報を取り扱う事務の目的以外に利用したり外部に提供したりせず、また保有の必要がなくなった個人情報は、速やかに消去または廃棄することとします。

個人情報を取り扱う職員には、その取扱いに関する研修を受講させることとし、研修のほかに日々のスタッフミーティング等の機会や業務の実践を通じて、個人情報の保護に関する対応の徹底を図ります。

緊急時対策について

1 防犯、防災の対応

防犯対策については、随時に施設内の巡視を行うとともに、現金や貴重品類の施錠保管を徹底します。また近在の川棚駐在所及び小串警察署とも連絡を密にし、効果的な防犯、防テロ体制を構築します。

閉館時の施設警備については、機械警備の作動及び警備通報時における警備員の派遣を警備会社に委託し、24時間体制で施設管理対策を講じます。

防災対策については、防火管理者を設置し、消火栓や消火器等の防火設備を定期的に点検し、その機能を確保するとともに、所管消防署の助言指導による防災訓練、避難誘導訓練及び救命救急訓練を定期的に実施する等により有事に備えます。

市が交流センターを指定避難所として開設した際には、市が行う避難所の運営について支援の役割を担います。

また、急病者の発生等の事態に備え、自動体外式除細動器(AED)の取扱い方法をはじめとする救命救急講習を受講することにより、知識と技術の習得に努めます。

2 その他緊急時の対応

緊急時の対応については、交流センター管理責任者の指揮監督のもと、事態に対応できる体制を敷くとともに、携帯電話等により全職員を招集し閉館時においても対応できるよう万全を尽くします。また、必要があれば市の担当者と迅速に連絡をとり対応します。

その他特記事項

注 欄が不足する場合は、別紙を添付してください。